

コトバカっ!



コトバカ
言葉家……言葉を操る専門家。言葉にバカに詳しい人。言葉にバカみたいにこだわる人。

コトのほかバカ。コトによるとバカ。コピーライターの俗称。

上から読んでも相川藍、下から読んでも相川藍。コトバカの相川藍が言葉についてコトバカるっ!

ブルベアとマヨネーズ

女は、学校に通うのが好きだと思う。私もこれまでいくつも通ったし、今もときどき通っている。コピーライター学校、創作学校、ジャーナリスト学校、映画学校、ワイン学校、チーズ学校、イタリア語学校……。

いちばん楽しかったのはワイン学校かな。いいワインが何種類も飲めるからだ。私の目的はそこにあっただが、ほとんどの人は真面目にノートをとる、ソムリエやワインエキスパートの試験を受ける。飲食業関係の人はもちろん、趣味で勉強している人も資格取得に熱心なので驚く。

ワイン会には今もよく参加するが、プロ顔負けのうんちく女子は多い。

たとえばフランスの主要ワイナリーを巡りつくし、料理へのこだわりも半端ないA子。彼女は、お店で味やサービスに少しでも問題があると表情が曇る。その日は機嫌よく飲んでいたが、最後の飲み物を選ぶ段階で「ブルベアはないの? パリには必ずあるのに!」と言い出した。こ、かわいいA子。しかしスタッフもかなりのパリ通で、気がつけば二人はパリの食文化について熱く語りあっているではないか。マニア同士の意気投合ってやつですね。ちなみにブルベアはハーブティーの一種。

対照的な女もいる。「オヤジ飲み」タイプのB子だ。お洒落なレストランでも、歯ごたえのある魚介類が出てくると、エイヒレ感覚でマヨネーズを頼んだりする。「マヨネーズはないの?」居酒屋には必ずあるのに!」って感じ。この間は、ワインバーでソムリエの説明をぼーっと聞いていたもので、どれにすると私がせかすと「うっとりして、よく聞いてなかった」と言う。「あたし、うんちくに弱いかも」だってさ。なんかB子、意外な愛らしさ! 気がつけばクールなソムリエも、B子には冗談など言っている。要は、かわいい女として、からかわれているのだ。

うんちく女子も、うんちくに弱い女子も、それぞれ人生を楽しんでいるじゃないの。何より、お店にとってはどちらもいいお客様だ。私もそろそろ中途半端はやめて、どっちかを目標ぞうと思っ。で、どっちにする??

相川藍 (言葉家)

丸の内文学賞 (大賞)、朝日広告賞 (最高賞)、インターネット書評コンテスト (最優秀賞) 受賞。早稲田大学第一文学部卒。コピーライター。